



衆議院議員 森田としかず ニュースレター

MORIMORIPRESS

モリモリプレス

May 5 2020 5月号

TEL.048-530-6001

www.morita-toshikazu.com

森田としかず事務所 (通称:モリモリオフィス)
〒360-0831 熊谷市久保島1003-2
平日 9:00~17:00 (土・日・祝日はお休み)
FAX.048-530-6002

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1003号室
TEL.03-3508-7419 FAX.03-3508-3899

Eメール mmo@morita-toshikazu.com

mori_morita

森田俊和

森田としかず

検索



新型コロナウイルスから 命と暮らしを守る! ~お一人お一人の声をかたちに~

新型コロナウイルスは私たちの生活を大きく変えました。まずは感染によってお亡くなりになる方をなくすこと、そして、経済が停滞してしまうことから日々の暮らしを守ること。この両方のことを同時に進めていくことが必要です。

この3ヶ月間、皆様から電話、FAX、はがき、メールなど、様々な形でご意見をいただきました。そのお声を元に、現在、そしてこれからの対策として必要なことをまとめました。まだこれからも事態は日々変わっていくことと思います。お困りのことやお気づきの点がございましたら、お気軽に事務所までご連絡ください。

令和2年5月 衆議院議員 森田俊和

5,531件のお声を
いただきました

医療・介護



- マスク・防護服・消毒液が不足!
- 院内感染・施設内感染のリスク
- 患者さん、ご利用者さんが激減...
- 職員の給与・生活を守れるか...

国・県などから医療機関・福祉施設などに、優先的にマスク・消毒液を提供



ホテル等の療養施設、発熱外来、PCRセンターを設置

特別定額給付金

●1人10万円
すべての住民が対象、住民登録のある自治体へ申請

熊谷市



特別定額給付金室
☎048-580-7600

行田市



特別定額給付金担当
☎048-556-1115

羽生市



企画課
☎048-561-1121
(内線382・383)

加須市



特別定額給付金コールセンター
☎0480-62-1111
(内線540)

鴻巣市



特別定額給付金コールセンター
☎048-543-7651

中小企業(飲食店含む)



- お客様が激減...
- 家賃が払えない...!
- 運転資金が足りない...
- 社員さんの給与・生活を守れるか...

国からの事業者向け給付金(持続化給付金)

●法人200万円、個人事業者100万円が上限
売り上げが前年同月比50%以上減少の事業者が対象

持続化給付金事業 コールセンター
☎0120-115-570



埼玉県からの事業者向け支援金

●第1弾が20~30万円・第2弾が10万円
対象期間中、一定日数以上休業した事業者が対象

埼玉県中小企業等支援相談窓口
☎0570-000-678 (ナビダイヤル)
☎048-830-8291



各市でテイクアウト応援の取り組み開始(裏面をご参照ください)

家賃の減免分は損金扱いへ
家賃補助を検討中
●月額家賃の2/3、50万円が上限

学童保育所に加え、
学校教室での預かり



※支援策は日々変更されていますので、最新の情報をご確認ください。

上記は支援策の一部です
ご相談、ご意見は...

森田としかず事務所

TEL 048-530-6001
FAX 048-530-6002

までお気軽に
ご連絡ください!



財務大臣、 日銀総裁にも 直接要望

現在、第201回国会(通常国会)が開催されています。委員会の質問では、皆様からいただいたご意見を、直接、財務大臣や日銀総裁に伝えています。霞が関周辺には聞こえてこない、皆様の生の声を伝えることは、私の大きな務めです。私たちの命と暮らしを守るために必要な各種の支援策について、早急かつ思い切った対応を求めました。(なお5月22日現在、森田はこれまで計53回の登壇の機会を与えていただいております。)

なお、質問の様子は衆議院のホームページからご覧いただけます。



<http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php>

1) 無利子無担保の融資を、政府系金融機関だけでなく民間金融機関でも行えるようにすべきでは?

(麻生財務大臣) (4月10日 財務金融委員会)

民間金融機関にも無利子無担保融資をしてもらいたいと話している。貸し倒れのリスクもあるので、地方公共団体や信用保証協会と調整しながら進めていく。



森田はこう動く!

この委員会開催時においては、まだ調整中という答弁でしたが、その後民間金融機関でも無利子無担保の融資が可能となりました!

2) コロナウイルス収束後の景気回復について、地域間の差についての考えは?

(黒田日銀総裁) (5月12日 財務金融委員会)

収束が早い地域から復活していく可能性があるが、産業構造との複雑な絡みあいがあるので地域の経済、金融情勢をつぶさに検討して対応していきたい。



森田はこう動く!

埼玉県を含めた首都圏など非常事態宣言の解除が遅い地域については、特に企業、家計への支援を手厚く行い、命と暮らしを守ります!

埼玉12区(熊谷・行田・羽生・加須・川里)の動き

新型コロナウイルスの対策等でマスクの不足、店舗の売り上げ減少など、お困りの方が大勢いらっしゃると思います。そうした皆様へのご支援のため、各地区で行政、民間含め、様々な取り組みが行われていますので、ご紹介させていただきます。

新しい生活様式に気を付けつつ、各地区にてがんばっていらっしゃる皆様を応援していきます!



テイクアウトで街を元気に!

各市において、飲食店のテイクアウトを支援する取り組みが広がっています。皆様もぜひご活用ください。

熊谷 テイクマ



(熊谷商工会議所)

行田 行田市観光NAVI



(行田市観光協会)

忍飯 (おしめし)



(行田市商工会議所青年部)

羽生 デリバリー&テイクアウトマップ



(MALL DESIGN実行委員会)

鴻巣 こうのす広場



加須 カゾテク



KAZOグルメ



熊谷 幼稚園、保育園に消毒液を贈呈



くまがや市商工会青年部の皆さんが消毒液の不足に悩む幼稚園、保育園に消毒液を配布しました。

熊谷 みらいチケット

飲食店に対して、各店ごとに先払いで応援する取り組み「スクラム!クマガヤ みらいチケット」が始まりました。



熊谷 クーマーイツ

飲食店が共同でテイクアウトの品を受注、配送する試みが行われました。



市独自の支援策

熊谷市 事業者向け支援金

5%以上売り上げが減った事業者に対して、10万円の支援金が給付されます。熊谷市商工業振興課 ☎048-524-1111 (内線499)



鴻巣市 事業者向け支援金

5%以上売り上げが減った事業者に対して10万円支給、家賃補助最大5万円。テイクアウト開始に際しての経費上限5万円が給付されます。鴻巣市商工観光課 ☎048-541-1321



加須市 水道基本料金免除

全利用者の水道基本料金(水道料金のうちの基本部分)が免除されます。ただし、使用量に応じたの水量料金は発生します。加須市水道課 ☎0480-65-5222



熊谷 くまっぺ応援はがき大作戦



NPO法人「子育てネットくまがや」から、利用者の皆さんを励ますため、お宅に応援はがきが送られました!

行田 次亜塩素酸水を配布



ジャパンフードさんのご協力で、市民の方へ無料配布されました。

酒造会社による消毒用アルコール販売



権田酒造さん 東亜酒造さん 釜屋さん

地元産品・独自のノウハウを活かしたマスク生産

足袋のマスク
きねや足袋さんが、足袋の布地でマスクを製造、市役所の全職員さんに寄贈しました。



写真提供・行田市

藍染のマスク
野川染織さんが藍染の布地で作ったマスクを販売しています。



制抗菌マスク販売
ウイルス・細菌の透過を防ぐ特殊構造の編物のマスクが販売されています。



子ども食堂・フードパントリー (食品提供)

テイクアウトや食材の配布などを行っている活動をご紹介します!(各地の子ども食堂は現在休止中のところが多くなっています。)

熊谷 熊谷なないろ食堂



5月は月水金17:00~19:30にテイクアウトを開催中!フードパントリーも開催しました。

熊谷 テイクアウト子ども食堂



とうげ本店さんの呼びかけにより、地元生産者、企業の有志の方により開催されました。

羽生 羽生の杜



「プチ・パントリー」として食材を配布中!次回は5月31日、6月20日を予定。

加須 子ども食堂応援隊



「加須子育て応援フードパントリー」は、奇数月の第3金曜日に実施。5月は宅配にて対応しました。

鴻巣 ちゃめっこ食堂



子ども食堂は休止中ですが、第2金曜日に食材を配布中!

オンライン座談会開催!

「今だからこそ考える!~私たちはなぜ生きるのか~」
6月6日(土) 14:00 ~ ZOOMにて

(事前に右のQRコードからお申し込みをお願いします)



※先着10名様までの受付となります。応募多数の場合には、別日程にて開催いたしますのでご了承ください。
新型コロナウイルス感染予防のため、オンラインでの座談会を開催いたします。困難な状況の中で、人はなぜ生きるのか、皆様と共に考えてみたいと思います。また、感染予防、家計や企業への支援策などについてのご意見、ご要望もお聞かせください!

メールマガジン発行中!

国政や地元の話などについて、皆様へ情報をお届けいたします。お申し込みをお待ちしております!



国会見学はお休み中

新型コロナウイルス感染予防のため、現在国会見学はお休みしております。また再開後は随時ご案内させていただきますので、ご要望がございましたら、事務所までご一報ください。



森田としかずプロフィール

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、熊谷高校、早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、早稲田大学大学院博士課程を経て、28歳で県議選初挑戦(23票差で次点)、県議2期を務めた後、平成24年衆議院議員選挙(55,663票で次点)平成26年衆議院議員選挙(57,299票で次点)平成29年10月衆議院議員選挙(86,007票で初当選)

【現在】国民民主党 衆議院議員
(内閣委員会、財務金融委員会、地方創生特別委員会)
介護施設「上川原んち」代表
【趣味】鉄道、旅行、茶道、ものまね、カラオケ

